

日 本 史

I (配点 48)

次の文を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 縄文時代終わり頃に朝鮮半島から日本列島に稲作が伝わったとされ、縄文時代晩期の遺跡である佐賀県の からは最古の水田跡が発掘されている。紀元前4世紀頃には西日本で 水稲耕作を基盤とする弥生文化が成立したが、沖縄を中心とする南西諸島では が、北海道では が展開されるなど、現在の日本全域で弥生文化が展開されたわけではなかった。農耕社会の成立で、^{イ)}人々の生活は大きく変化し、余剰生産物をめぐる争いが起こるようになると、香川県の に代表される高地性集落、佐賀県の に代表される環濠集落のような防衛機能を備えた集落が営まれるようになった。こうした集落は統合されて小国を形成し、 に記述されているように、2世紀後半には小国同士が争う倭国大乱という状況になった。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| ① 板付遺跡 | ② オホーツク文化 | ③ 貝塚文化 |
| ④ 加茂岩倉遺跡 | ⑤ 『漢書』地理志 | ⑥ 荒神谷遺跡 |
| ⑦ 『後漢書』東夷伝 | ⑧ 擦文文化 | ⑨ 紫雲出山遺跡 |
| ⑩ 続縄文文化 | ⑪ 菜畑遺跡 | ⑫ 吉野ヶ里遺跡 |

(2) 下線部ア)に関連して、弥生時代の水稲農耕に関する記述として最も適当なものを、次の

①～④の中から1つ選べ。

- ① 当初、乾田で稲作が行われたが、灌漑技術の発達により湿田で行われるようになった。
- ② 銅矛で加工された木製農具によって、生産性が高まった。
- ③ はじめ稲は根刈りで収穫されていたが、のちに石包丁による穂首刈りが主流になった。
- ④ 収穫した稲は高床倉庫や貯蔵穴に保管された。

(3) 下線部イ)に関連して、弥生時代の墓制・埋葬法に関する記述として最も適当なものを、

次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 九州北部では朝鮮半島の影響を受けた支石墓がつくられた。
- ② 西日本では墳丘墓が盛んにつくられ、群集墳を形成した。
- ③ 遺体の手足の関節を曲げた状態で埋葬する屈葬が普及した。
- ④ 多くの遺体は集落の近くのごみ捨て場兼埋葬場である貝塚に埋葬された。

B 平安時代中期以降、ウ 貴族が住むようになった寝殿造といわれる建物の内部を仕切る襖や屏風には、日本の風景や民俗を題材とする大和絵が描かれた。

朝廷では、儀式や年中行事の円滑な運営が求められ、とくにエ 摂関政治の頃には先例が重視されるようになったので、子孫に儀式の作法や手順などを伝えるためにオ 日記が残された。この時期には、華やかな貴族の生活が展開される一方で、自然災害などによる社会不安が高まり、このような状況を打開するためにカ さまざまな思想・信仰が発達した。

(4) 下線部ウに関連して、貴族の生活に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 9

X 男性貴族は正装である直衣を、朝廷の儀式の際などに着用した。

Y 陰陽道の影響で、凶日に参内せずに屋敷にこもる方違を行った。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - 正 | Y - 正 | ② X - 正 | Y - 誤 |
| ③ X - 誤 | Y - 正 | ④ X - 誤 | Y - 誤 |

(5) 下線部エに関連して、摂関政治に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 10

- ① 婚姻において母方の縁が重視されていたことが摂関政治の背景にあった。
- ② 阿衡の紛議を機に、摂政・関白がほとんど常置されるようになった。
- ③ 摂関政治期には、国司として現地に赴かず収入のみを得る重任が盛んに行われた。
- ④ 摂関政治期に、宇多天皇・村上天皇はのちに延喜・天曆の治とよばれる親政を行った。

(6) 下線部オに関連して、日記に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 11

X 藤原道長は、和風の漢文体で『小右記』を著した。

Y 紀貫之は、任期を終えて帰京するまでを『更級日記』に著した。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - 正 | Y - 正 | ② X - 正 | Y - 誤 |
| ③ X - 誤 | Y - 正 | ④ X - 誤 | Y - 誤 |

(7) 下線部**カ**に関連して、平安時代中期以降の思想・信仰に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 12

- ① 仏は神の仮の姿であるとする本地垂迹説を背景に神仏習合が盛んになった。
- ② 源信（恵心僧都）は最古の往生伝である『日本往生極楽記』を著した。
- ③ 釈迦の死後から2000年を経て末法の世になるとする末法思想が流行した。
- ④ 浄土信仰の広がりを受けて、藤原伊周は平等院鳳凰堂を建立した。

II

(配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 武装集団である^{ア)}倭寇の活動が活発化するなかで、東アジアでは大きな動きがあった。1368年には朱元璋が中国を統一して明を建国し、1392年には が朝鮮を建国した。両国が倭寇の禁圧と通商を望んでいたことから、^{ウ)}日明貿易・^{エ)}日朝貿易がそれぞれ開始された。このほか、15世紀前半には 王の尚巴志が沖縄諸島を統一して琉球王国を建国し、日本とも交易を行った。蝦夷ヶ島との交易は、津軽の豪族の支配下にあった十三湊を拠点として行われていたが、しだいに人々は蝦夷ヶ島に渡り、居住するようになった。このような人々は和人とよばれ、広く^{カ)}アイヌと交易を行った。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、倭寇に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 倭寇は時期によって、前期倭寇と後期倭寇にわけられ、前期倭寇は中国人を中心に構成されていた。

Y 織田信長が出した海賊行為を禁じる海賊取締令により、倭寇の活動は鎮静化した。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
 ③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(2) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① イ 李舜臣 オ 中山 ② イ 李舜臣 オ 南山
 ③ イ 李成桂 オ 中山 ④ イ 李成桂 オ 南山

(3) 下線部^{ウ)}に関連して、日明貿易(勘合貿易)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 足利義満は正使祖阿、副使肥富を明に派遣して、正式な国交を開いた。
 ② 朝貢形式を嫌った6代将軍足利義教は日明貿易を中断した。
 ③ 幕府財政の悪化を受けて、8代将軍足利義政は日明貿易を再開させた。
 ④ 博多商人と結んだ細川氏と堺商人と結んだ大内氏が貿易の主導権をめぐって寧波で武力衝突した。

(4) 下線部**工**に関連して、日朝貿易に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **16**

- ① 三浦と朝鮮の首都漢城には使節の接待と貿易のための鴻臚館がおかれた。
- ② 日本は朝鮮から木綿・大蔵経などを輸入し、硫黄・蘇木などを輸出した。
- ③ 倭寇に悩まされていた朝鮮が対馬を襲った応永の乱により貿易は中断した。
- ④ 貿易制限に不満な三浦の日本人による三浦の乱の結果、日朝関係の改善がはかられ、貿易は活発化した。

(5) 下線部**力**に関連して、1457年に和人の圧迫に対して反乱を起こしたアイヌの首長とこの反乱を鎮圧した豪族の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

17

- ① 首長－コシャマイン 豪族－安東氏
- ② 首長－コシャマイン 豪族－蠣崎氏
- ③ 首長－シャクシャイン 豪族－安東氏
- ④ 首長－シャクシャイン 豪族－蠣崎氏

B 徳川家康は、1600年に豊後に漂着した **キ** の乗員を外交顧問に用いて、積極的な外交政策をとった。^{ク)}朱印船貿易を奨励したほか、ノビスパンとの通商を求めて **ケ** を派遣した。当初、幕府は貿易での利益のためにキリスト教の布教を黙認してきたが、神の前の平等を説くキリスト教の信仰が広がると、1612年には幕領に禁教令を出したのを機に^{コ)}禁教政策を徹底するようになった。禁教の徹底のために貿易統制も強化され、1641年にオランダ商館を長崎の出島に移したことで、いわゆる^{サ)}鎖国が完成した。

(6) 空欄 **キ** ・ **ケ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **18**

- ① **キ** サン=フェリペ号 **ケ** 田中勝介
- ② **キ** サン=フェリペ号 **ケ** 支倉常長
- ③ **キ** リーフデ号 **ケ** 田中勝介
- ④ **キ** リーフデ号 **ケ** 支倉常長

(7) 下線部**ク**に関連して、朱印船貿易に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **19**

- ① 島津久光、松浦鎮信、有馬晴信らの九州の大名らが朱印船を出していた。
- ② 京都の末次平蔵・茶屋四郎次郎らの豪商が朱印船を出していた。
- ③ 朱印船貿易では、日本は銀を輸入し、日本からは絹織物が輸出された。
- ④ 貿易の活発化に伴い、人々は海外進出し、各地に日本町が形成された。

(8) 下線部コ)に関連して、江戸幕府の禁教政策に関する記述として最も適当なものを、次の

①～④の中から1つ選べ。 20

- ① 1614年には高山右近・福島正則らのキリスト教信者が国外に追放された。
- ② 1622年には長崎で多数の宣教師らが処刑される26聖人殉教が起こった。
- ③ キリスト教信者の農民らによる島原の乱は、蜂起直後に幕府に鎮圧された。
- ④ 人々をいずれかの寺の檀家とし、寺院に身元を保証させる寺請制度が創設された。

(9) 下線部サ)に関連して、鎖国に関する次の史料Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 21

- Ⅰ 日本人異国江遣し申す間敷候。
- Ⅱ 自今以後、かれうた渡海の儀、之を停止せられ訖。
- Ⅲ 異国え奉書船の外、舟遣すの儀、堅く停止の事。

- ① Ⅰ - Ⅱ - Ⅲ ② Ⅰ - Ⅲ - Ⅱ ③ Ⅱ - Ⅰ - Ⅲ
- ④ Ⅱ - Ⅲ - Ⅰ ⑤ Ⅲ - Ⅰ - Ⅱ ⑥ Ⅲ - Ⅱ - Ⅰ

Ⅲ (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 明治新政府は、ア) 戊辰戦争の最中の1868年3月に を出して、政治方針を明らかにし、中央集権体制づくりを進めていった。1871年の ウ) 廃藩置県により中央集権体制が確立すると、政府は官制改革を行って を採用するとともに、近代化のためのさまざまな改革を推進した。教育面では学制を公布し学校制度を定めた。軍事面では、オ) 1872年の徴兵告諭に続いて、1873年に徴兵令が出され、近代軍制が整えられた。税制面では、国家財政の安定をはかるために カ) 地租改正を行った。

(1) 下線部ア)に関連して、江戸城の無血開城を実現させた新政府側の人物と旧幕府側の人物の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 新政府側－木戸孝允 旧幕府側－榎本武揚
- ② 新政府側－木戸孝允 旧幕府側－勝海舟
- ③ 新政府側－西郷隆盛 旧幕府側－榎本武揚
- ④ 新政府側－西郷隆盛 旧幕府側－勝海舟

(2) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① イ 五箇条の誓文 エ 三院制
- ② イ 五箇条の誓文 エ 二官六省制
- ③ イ 政体書 エ 三院制
- ④ イ 政体書 エ 二官六省制

(3) 下線部ウ)に関連して、廃藩置県に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 薩長土肥から集められた御親兵の軍事力を背景に廃藩置県が行われた。

Y 地方長官として中央から知藩事が派遣された。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤
- ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

(8) 下線部ケ)に関連して、護憲三派内閣に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 29

- ① 総選挙で第一党となった憲政会総裁の高橋是清が首相となった。
- ② 日ソの国交樹立に伴う共産主義思想の流入に備え、治安警察法を制定した。
- ③ 幣原喜重郎を外相に起用し、対中内政不干渉・対欧米協調主義をとった。
- ④ 普通選挙法を公布し、衆議院を解散して初の男子普通選挙を実施した。

(9) 下線部サ)に関連して、「憲政の常道」の時期の出来事に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 30

- ① 台湾銀行救済の緊急勅令案が貴族院で否決され、第1次若槻礼次郎内閣は総辞職した。
- ② 満州軍閥の張学良が関東軍に奉天郊外で爆殺された事件で天皇の不興を買った田中義一内閣が総辞職に追い込まれた。
- ③ ジュネーブ海軍軍縮会議での条約調印に関して、浜口雄幸内閣は統帥権の干犯であると野党・軍部から攻撃された。
- ④ 奉天郊外で起こった柳条湖事件を端緒として始まった満州事変の不拡大に失敗した第2次若槻礼次郎内閣は総辞職した。

IV (配点 30)

次の文を読み、(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 **31** ～ **40**]

(1) 天武天皇が皇后(のちの持統天皇)の病氣治癒のために発願して建立した寺院として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **31**

- ① 四天王寺 ② 大安寺 ③ 薬師寺 ④ 山田寺

(2) 古代の行政区分に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **32**

X 全国は五畿七道に区分され、さらに国・郡・里がおかれて、それぞれの長として中央から国司・郡司・里長が派遣された。

Y 政府は支配領域の拡大につとめ、8世紀初めに北方には出羽国、南方には薩摩国・大隅国がおかれた。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(3) 奈良時代の文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

33

- ① 元明天皇の命で編まれた『風土記』では、出雲のものがほぼ完全に残っている。
② 舎人親王らによって漢文・紀伝体で書かれた『日本書紀』が編まれた。
③ 淡海三船は最古の私設図書館である芸亭を開き、書籍を一般に開放した。
④ 八部衆の一つである興福寺阿修羅像は、塑像の代表的な仏像である。

(4) 平氏や平氏政権に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

34

- ① 平正盛が白河上皇に西面の武士に登用され、平氏は中央政界に進出した。
② 日宋貿易を開始した平忠盛は、貿易振興のために大輪田泊を改修した。
③ 源平の対立などを背景とする保元の乱に勝利した平清盛が政権を握った。
④ 平清盛が太政大臣に就任し、平氏一門も朝廷の高位・高官にのぼった。

(5) 東山文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **35**

- ① 観世座から出た観阿弥・世阿弥父子が、能を芸術として完成させた。
② 『四季山水図巻』(山水長巻)の作者の雪舟は、日本の水墨画を大成した。
③ 義堂周信・絶海中津などの五山僧の活躍により、五山文学が全盛となった。
④ 吉田兼俱は、本地垂迹説に基づき唯一神道を創始した。

